

◇-----◇
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2011. 8. 24

下水道機構の『新技術情報』 第10号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.iwet.or.jp/>

◇-----◇
メルマガ会員の皆様、残暑お見舞い申し上げます。立秋が過ぎ、暦の上では秋。先週は、酷暑の後に急に冷え込み、コンビニにもおでんが並びましたが、今週は残暑が戻ってきました。寒暖の差に体もびっくり！です。みなさまも体調管理にはお気を付けください。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第10号をお届けします。

業務に、Tea Breakにご活用ください。

～トピックス～

☆インフォメーション

・技術サロン9月8日(木)開催！テーマは「下水道事業における新たな広報戦略」、講師に東京都下水道局の松本明子氏をお招きします

・芝浦工業大学3年生、真木さんのインターンシップ研修(8月8日～19日)が終了しました

☆Tea Break

・夕立 (研究第二部 松葉副部長の投稿です)

☆みなさまからのコラム

・ルアンプラバン、プラプラ歩き (機構企画部 山田)

インフォメーション (最新の話です)

○当機構では毎月第2木曜日に、地方公共団体及び民間企業等の技術者を対象として「技術サロン」を開催しております。来月は9月8日(木) 17:00～18:00 に当機構の会議室(東

京都新宿区水道町)にて開催いたします。

今回のテーマは、「下水道事業における新たな広報戦略」で、講師には、東京都下水道局人事課長の松本明子氏をお招きします。松本課長からは、東京都の広報サービス課長の経験や「真価値研」での活動を通じて、技術者にとって必要となる広報戦略についての大変興味深いお話がお聞きできると思っています。

1時間ほどの短い時間ですが、この最新情報に触れてみませんか？当機構近郊への出張のお帰りの際のご参加も歓迎いたします。なお、参加費は無料です。会場の都合から定員は80名となっておりますので、お気をつけください。

参加申し込みは、下水道機構のホームページから直接可能ですので、以下のURLをご覧ください。

<http://www.jiwet.jp/school/school-07-296.htm>

○芝浦工業大学3年生、真木さんのインターンシップ研修が終了しました。

研修生の真木さんには暑い中での現場調査など熱い？研修に取り組んでいただきました。

真木さん、お疲れ様でした！真木さんに研修の感想お寄せいただきましたのでご紹介します。

ご紹介いただきました芝浦工業大学3年生の真木です。先週配信されたメルマガ第9号には自己紹介を載せていただいたのですが数日後に、「噂の真木さん？」と他社の方に声をかけていただき、このメルマガの影響に驚きです。さすがは機構！機構は、1社だけでなく公務員の方や自治体の方、メーカーの方、コンサルの方などいろんな企業が集まっている会社なので、2週間という短い期間に何社ものインターンシップ研修に来ている気分になりました。研修内容も豊富で液状化の被害状況まとめから、国土交通省の見学という貴重な経験まで大学ではできないことばかりで、楽しく過ごすことができました。また、HPの改善案を出させていただいたのですが、私の意見がどのようにHPに反映されるのか今から楽しみにしています。研修期間中は学ぶことが多くいっぱいいっぱいになってしまいましたが、過ぎてみるとあっという間で、この先「機構でこんなもの見てきたな」「こんなこと言っていたな」と思い出しながら活かしていきたいです。

機構の動き (機構の行事予定です)

○9月7日(水) 13:30～ 関水コン夏期講座(場所；昭和設計大阪ビル)

当機構研究第一部の森田部長が出席し、「地震対策とBCPについて」のテーマで講演(講演時間 13:35～14:15) します

○9月8日(木)17:00～18:00 第296回技術サロン(場所：機構8階会議室)

参加申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-296.htm>

○9月13日(火)13:30～16:00 第57回(平成23年度第1回)新技術現場研修会

東京都勝島ポンプ所流入管渠工事を見学し、大断面シールド施工における急曲線S字カーブなど技術的な課題と対応についての研修を行います。外径が10mを超えるシールドトンネルの中を見学できる貴重な機会です。ぜひ、お申込みください。関連して当機構が実施している水理模型実験についてもご紹介します。

参加申込はこちら→ http://www.jiwet.jp/school/school-01_057.htm

※お申し込みをお急ぎください。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

○夕立(研究第一部 松葉)

蒸し暑い日々が続くこの夏、お向かいの屋根に激しく当たる雨音で目覚め、しばらく寝付けなくなることが何度かあります。家庭やビルの空調器から排出される膨大な熱エネルギーが絶えず大気中に供給される東京では、湿った空気さえ入り込めば、夜中であろうと朝方であろうと、何時でも雨が降るのかもしれませんが。

私が名古屋市役所下水道局に勤め始めた頃、ポンプ所勤務の先輩が夕方、雨の降りそうな空を眺めながら、「今夜は飲むことができないな」と呟いていたのがとても印象に残っていますが、自分自身、集中豪雨の事後対応に追われた日からは、雨の降りそうな夜は冷蔵庫の缶ビールに手を伸ばさなくなりました。

この夏も、各地での史上最大の降雨量観測のニュースに嘆息するとともに、新潟県や福島県での甚大な浸水被害の報告に接して心が痛みます。機構の窓から、激しく降る雨を眺めるたび、この雨が暑気を一瞬払ってくれる夕立ぐらいでおさまってくれるようにと願うばかりです。

みなさまのコラム(皆様からお寄せいただいた情報です)

○オルンプラバン、プラプラ歩き(機構企画部 山田)

メルマガ読者のみなさま、初めまして。メルマガジンを担当しております山田と申し

ます。いつもご愛読ありがとうございます。

突然ですが、「ルアン普拉バン」をご存知ですか？ 先週は夏休みをとらせていただき、コンビ結成間もない相棒とラオスへ行ってきたのですが、「ルアン普拉バン」はそのラオス北部に位置する街で、かつて王宮の置れた古都で世界遺産にも登録されています。

かつての王宮は、現在は博物館として一般に公開され、古の王家の繁栄をうかがい知ることができます。またかつてラオスはフランスの植民地だったことからフレンチコロニアル風の建物もあり、亜と洋の折衷がまたエキゾチックな街でもあります。そんなルアン普拉バンでのある一日をご紹介します。

ルアン普拉バンには多くの寺院がありますが、早朝には、僧侶の托鉢が行われます。私ももち米と果物を用意してお供えさせていただきました。静かな街のなかを数百人の僧侶が托鉢をする姿は、とても厳かで人々の僧侶に対する尊敬の念が感じられました。その後は、目の前に山々が連なるホテルのテラスで雲海が尾根をゆっくりと越えてくる様子を見ながらの朝食。そろそろ陽も高くなり暑くなってきたので、テラスで涼しみながら友人へ絵葉書を書いてみる。昨日、無事に絵葉書が届いたとの連絡がありました。約1週間で届きました。その絵葉書ですが、名産の手すきの紙でできていますが、その原料は、ゾウのフン。思わずニオイを嗅いでしまいました。もちろんニオイはしません(笑)。ランチは地元のおばちゃんが腕を振る食堂で名物のラープ(パクチーなどの香味野菜とナンプラーで調理したとりそばろのようなもの)と暑さにぴったりなライトなラオビール！その後は、徒歩でプラプラ歩き。メインの通りからメコン川へ抜ける路地は、緑豊かで古い民家が並びすがは、古都というような趣のある佇まいでした。夕方は、メコン川沿いで相棒とロマンチックに沈む夕日を眺め、岸辺のレストランでラオビールとフレンチワイン三昧で夜は更けていくのでした。

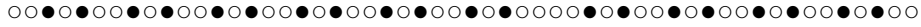
ラオスでのんびりと過ごした後の東京のスピードにボケボケな私ですが、またいつの日かルアン普拉バンへ行ける日を夢見て、今日も一日頑張るぞー！と思ったのでありました。

○掲載情報募集中！

機構の新技术情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※原則 400 字以内。なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としていますが、掲載の可否は当機構にて判断させていただきます。



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方は

こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせは

こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

